

# 教育課程の構造とデュアルシステム

キャリア発達（職業観や人生観の育ち）

入学

卒業

課題をおさえ  
学校や家庭で  
身につける

働くことに馴染む。  
働く基本的習慣を習得。  
やり甲斐感を体験する。  
職業情報を広げる。

自分の得意や不得意、課  
題について理解する。  
自分のしたいことと現実  
との間の調整を図る。

自己の課題解決を図る。  
自己アピールしたり、目  
標に向けキャリアアップ  
を図ったりする。

よりよい選択をし、職場  
や仕事に馴染めるよう  
になる。

基礎・基本

自立活動 道徳 各学科に共通する各教科

学校での  
職業教育  
◆キャリア教  
育の視点  
を取り入れた  
学習

応用／探求

特別活動 主として専門学科において開設される各教科

総合的な学習の時間

発展／実践

キャリア開発

キャリアプランに基づく支援計画  
何のために、何を、誰が、いつ、どこで、どのようにするか

企業と学校との  
パートナーシップ

学びながら働く

検証  
企業における実習

学習の成果  
を職場や地  
域で生かす

◆長期の企業実習による人材育成  
産業現場等における実習

産業現場等における実習を通して節目ごとの自己評価と自己理解を図る

馴染みと基礎基本の  
習得を図る実習

自己理解と課題解決を  
図る実習

方向性を定めキャリア  
アップを図る

卒業後のライフスタ  
イルを定める実習

企業就労